

胆振管内 室蘭市立港北中学校

1 学習活動の概要

アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めるため、グループごとに、「衣」、「食」、「住」、「儀式」などのテーマに基づき、「ウポポイ」の各施設を見学したり、伝統芸能を鑑賞したりする学習を位置付け、協働して探究する学習活動を展開しました。

2 取組の様子

(1) 課題の設定

小学校での学習を振り返り、グループごとに課題を設定し、「ウポポイ」の各施設の見学や調べ学習の計画を立てました。

(2) 情報の収集

国立アイヌ文化博物館を中心として、「ウポポイ」の各施設を見学したり、伝統芸能を鑑賞したりすることにより、課題解決に向けた情報を収集しました。

(3) 整理・分析

収集した情報をグループで共有、整理し、模造紙にまとめ、発表用ポスターを作成する活動を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等についての理解を深めました。

(4) まとめ・表現

作成した発表用ポスターを活用し、報告会を実施したことにより、自分たちが調べた内容の理解を深めるとともに、他のグループの発表を聞くことにより、自分たちが調べた内容と関連付けて考えたり、新しい知識を得たりすることができ、アイヌの人たちの歴史・文化等へのさらなる興味・関心を高めるきっかけとなりました。

さらに、聞き手に分かりやすく伝えることができるよう工夫するなど、表現する力を高めました。

3 生徒の感想等

- ・「ウポポイ」では、アイヌの人たちの文化についてたくさん学びました。中でも気になったのは、チセの造りで、様々なことを考えて造られていて、興味が深まりました。
- ・「ウポポイ」では、弓矢の体験が一番面白かったです。「お腹に当てる」、「ばれないようにする」などいろいろな工夫がされていて、すごいと思いました。



【国立アイヌ文化博物館見学の様子】



【「住」がテーマのポスター】